

UAEアブダビ首長国出張報告

1月19日から22日の日程でアラブ首長国連邦(UAE)のアブダビ首長国を訪問し、ムハンマド皇太子をはじめ、同国の要人との間で会談を実施しました。また、「ワールドフューチャーエナジーサミット」及び「環インド洋再生可能エネルギー大臣会合」に出席し、モニーツ米国エネルギー長官ほか、同会議に出席する各国要人との間で、会談等を行いました。

1. アブダビ首長国要人との会談

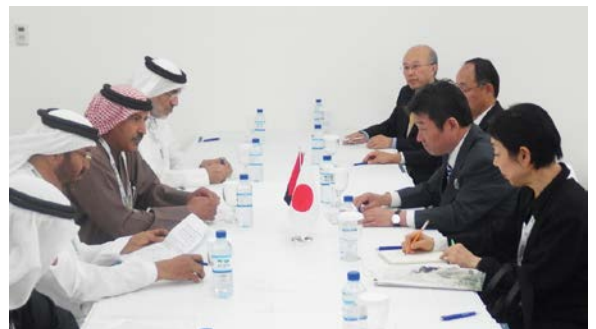
(1) ムハンマド皇太子

昨年5月の安倍総理訪問等を踏まえ、上部ザクム油田の15年間の権益延長に関して2国間で支持していくことに合意し、日本の自主開発油田権益の確保を図りました。また、石油上流開発を含むエネルギー分野での協力の重要性について確認するとともに、再生可能エネルギーを含む幅広い分野で協力関係を強化していくことで一致しました。会談に際し、安倍総理からムハンマド皇太子及びハリーファUAE大統領宛の親書を手交しました。



(2) キンディ最高石油評議会委員及びスウェイディ・アブダビ国営石油会社(ADNOC) 総裁

エネルギー分野で両国の協力関係を強化していくことを確認するとともに、教育・学術分野や医療の分野でも、ADNOC(アドノック)との間で協力を一層進展させていくことで一致しました。



(3) ハルドゥーン・アブダビ執行関係庁長官兼原子力公社会長

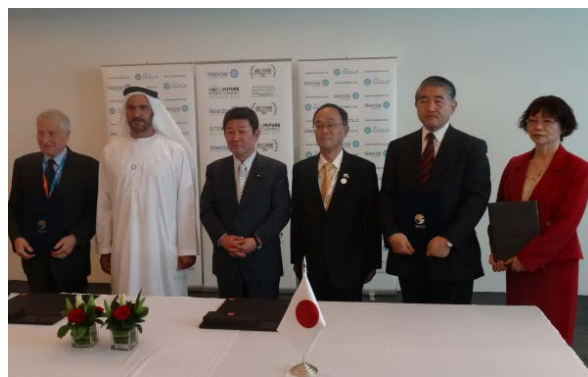
エネルギー分野で両国の協力関係を強化していくことを確認するとともに、教育、投資や医療等の幅広い分野で協力関係を強化していくことで一致しました。また、UAEの原子力計画についても意見交換しました。



(4) スウェイディ経済開発庁長官

両国間の投資促進をはじめ、教育や中小企業育成等の幅広い分野で協力関係を強化していくことで一致しました。また、会談終了後、両国間の人材・学術交流に関する2件の覚書に署名が行われました。

その後、スウェイディ長官主催のなごやかな昼食会にご招待頂きました。



2. 国際会議への出席等

(1) グローバル・リーダーズ・サミットでの基調講演

我が国の新しいエネルギー政策の策定に向けた取組に加え、アブダビが重視する再生可能エネルギーや省エネルギーの分野において、我が国の政策や技術力について発信しました。また、私が来年の総会議長を務めるIRENA（アイリーナ：国際再生可能エネルギー機関）の取組を通じ、UAEとの再生可能エネルギー分野での協力関係を推進していくことを表明しました。



(2) 環インド洋再生可能エネルギー大臣会合への出席

UAE国務省及びIRENA（アイリーナ）の共催による同会合の閣僚セッションにおいて、我が国の再生可能エネルギー政策を説明しつつ、我が国のIRENA（アイリーナ）及び環インド洋諸国のエネルギー問題への貢献について発言しました。



3. その他要人との会談

(1) 米国モニーツ・エネルギー長官

エネルギー基本計画の策定に向けた取組について説明するとともに、天然ガス、石炭、原子力、クリーンエネルギーといった幅広い分野の日米のエネルギー協力について意見交換を行いました。また、シェールガス革命により低コストでの調達が可能となる米国LNGの輸出について、残るプロジェクトの早期承認を要請しました。



(2) アミンIRENA事務局長

2015年のIRENA（アイリーナ）総会の議長として、引き続き、同事務局と連携を図っていくことを確認しました。

